



いずも I Z U M O

# 市議会だより

2014.02.20

No.35

編集／広報委員会  
発行／出雲市議会



出雲市中学生議会(平成25年(2013)11月19日開催)



○中学生議会	2
○議会の動き	3
○委員会報告	4
○漢中と西安を訪問	6
○一般質問	7
○請願・陳情・意見書	20
○議会活動	21
○採決の結果	22
○行政視察報告	26
○議会日程・編集後記	28

# 中学生議員と執行部による熱い論戦

昨年度に続き「いずも子どもウィーク」の一環として、「出雲市中中学生議会」が平成25年11月19日に開催されました。

今回の中学生議会では、湖陵中学校の小村実和さんと第二中学校の吉井大河さんが議長を務め、市内の中学校15校の代表2名ずつが議員となり、市長をはじめ市の執行部に対し、学校生活に関連する身近な問題や出雲市の観光振興など、さまざまな質問がありました。

1校あたりの持ち時間が10分と限られた時間でしたが、具体的に写真を見せて質問するなど、各校工夫した質問が行われました。

また、「全校生徒の絆を深め、心と心をつなげ合い、『尊重し合う 信じ合う 助け合う』仲間づくり」を目指して、「出雲市フレンドシップ宣言2013」が提案され、全員一致で可決されました。

その後のアンケートでは、中学生議員からは、「実際の本会議が行われる議場の雰囲気緊張したが、意見を発表することができて良い経験となった」、「質問を準備するときに、出雲市や自分が住んでいる地域についてあらためて考えることができた」、「このような体験はなかなかできないので、続けてほしい」などの声が寄せられました。

○議長：小村実和（湖陵中学校） 吉井大河（第二中学校）

中学校名	議員氏名	質問内容
第一中学校	あつた ちもか あべけいたろう 熱田 百香・安部圭太郎	全ての教室にクーラーの設置を
第二中学校	きたの ともや おおやま たから 北野 智也・大山 天良	「雇用創出2000人プロジェクト」の現状について
第三中学校	やすだ こうき なかお ななこ 安田 幸生・中尾菜々子	公園施設について
河南中学校	おおはた ゆうや はら かほ 大畑 佑弥・原 佳穂	出雲市内の災害時の避難所について
浜山中学校	かとう りょうや ひらの ゆう 嘉藤 凌也・平野 ゆう	小中学生のネット利用について
南中学校	うめき ゆりか わたなべ りさ 梅木優里花・渡部 里沙	消費税増税と出雲市の財政について
平田中学校	こうはら か きむら あやね 郷原 佳乃・木村 彩音	平田の自然と歴史を活用した町おこしについて
向陽中学校	たくわ よしひろ すみ そらと 多久和能広・角 空音	通学路の一文橋について
光中学校	ひの ももか たかはし かずき 樋野 百香・高橋 和希	島根半島を巡る道路について
佐田中学校	いたがき たいら いたがき さやか 板垣 汰良・板垣 彩香	神戸川の水質について
多伎中学校	もりわき たつき かんた ゆい 森脇 達希・神田 唯	多伎町内の小学校の統合について
湖陵中学校	みはら ゆりか なかお こうすけ 三原由里香・中尾 光佑	湖陵の特産品について
大社中学校	そた しんべい やまもと りさ 曾田 峻平・山本 梨紗	「平成の大遷宮」による経済効果と今後の取組
斐川東中学校	はら ゆうだい なかしま あかね 原 悠大・中島 朱音	斐川町と出雲市の合併について
斐川西中学校	のつ なおこ みしま まさたか 野津 直子・三島 大和	出雲市の学習指導について



平成25年度

# 第4回出雲市議会（定例会）報告

「出雲市都市計画税条例の一部を改正する条例」を修正可決  
平成26年度から0.075%に

## 議会の動き

12月定例会市議会では、執行部から62件の議案が提案されました。

主な内容は、消費税が平成26年（2014）4月から8%になることに伴う条例改正や公の施設の指定管理者の指定、台風や大雨による災害の復旧費用などの補正予算などです。

「出雲市都市計画税条例の一部を改正する条例」では、現在0.1%の税率を平成26～28年度は0.075%、平成29年度以降は0.05%に段階的に引き下げる執行部の議案に対し、議会から税率を0.075%に修正する議案を提出し、可決しました。

そのほかの「平成25年度（2013）出雲市一般会計第5回補正予算」などの予算議案8件、「出雲市高齢者等生活サポートセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」などの条例議案19件、「公の施設の指定管理者の指定について」などの一般議案33件、「人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて」の人事議案1件が提案され、原案のとおり可決または同意しました。

議員提出議案としては、「総合的な水田農業政策の確立に関する意見書」を提出し、原案のとおり可決しました。

また、行財政改革特別委員会の萬代輝正委員長から委員会の審議状況などの中間報告がありました。

## 会期日程

**開会** 平成25年(2013)11月29日(金) **閉会** 平成25年(2013)12月19日(木)

会期21日間

11月29日(金) 本会議（開会、議案上程・説明、採決）  
12月3日(火) 本会議（一般質問・1日目）  
12月4日(水) 本会議（一般質問・2日目）  
12月5日(木) 本会議（一般質問・3日目、議案質疑、委員会付託）  
12月10日(火) 総務委員会

12月11日(水) 文教厚生委員会  
12月12日(木) 環境経済委員会  
12月13日(金) 建設水道委員会  
12月16日(月) 予算特別委員会  
12月19日(木) 本会議（委員長報告、討論、採決、閉会）

# 常任委員会・特別委員会報告



## 総務委員会

### 都市計画税が0.1%から0.075%へ引き下げに

議第46号「出雲市都市計画税条例の一部を改正する条例」は、旧出雲市用途地域において都市計画事業に要する費用にあつては、都市計画税0.1%を、都市計画事業費や市の負担額の推移、今後の計画見込みなどを総合的に勘案し、住民負担を段階的に一定程度軽減するため、所要の改正を行うものです。

具体的には、税率を平成26年度から3年間の経過措置後に0.05%とするものです。

この執行部提出案に対し、委員から2つの修正案が提出されました。

## 文教厚生委員会

### 「庄原小児童クラブの拡充および中部小児童クラブ新築移転に関する陳情」を趣旨採択

陳情第13号の要旨は、庄原小児童クラブにおいては、定数を

超過し、かつ、狭いスペースでの児童クラブ運営がなされてお

慎重な審査の結果、下水道事業の見直しや街路事業など都市計画事業の見直しの状況、起債償還の見直し、さらには合併後の都市計画税の見直しの必要性など、執行部が提案に至つた経過を考えると、一定程度の減額はやむをえないと考えられますが、しかし、残された事業の推進をはかる上でも、税率を半分にする判断は拙速であることから、税率を0.075%にする修正案を可決しました。

もうひとつの修正案は税率を0.05%とし、平成31年3月31日をもって都市計画税を廃止する提案でした。

り、子どもたちの生活上の安全確保のため、住居面積を拡充すること。また、中部小児童クラブにおいては、施設が元金融機関の建物を改修したものであることから、生活環境が悪く、現在の施設の拡充では対策が望めないことから新築移転を求めるものです。現地を視察し、陳情者から詳しい説明を受けました。審査の結果、いずれの児童クラブについても、環境整備が必要であることは理解できるが、入所基準や施設整備の面では、市全体の公平性を確保する必要があり、この2つの児童クラブだけ特別に対策を講じることは適当ではないことから、趣旨採択することに決定しました。



庄原小学校児童クラブにて

た。なお、一部の委員から採択すべきとの意見がありました。

## 環境経済委員会

### 公の施設の指定管理者の指定に係る全議案を可決

今議会で審査の付託を受けた20の一般案件すべてが公の施設の指定管理者の指定に係る議案でした。公の施設は、出雲市民会館、平田体育館、斐川水稲等基幹施設などの文化・スポーツ、産業などに関する施設で、2年間指定するものです。すべ

ての議案を可決すべきものと決定し、本会議では付帯意見を付けて審査結果を報告しました。付帯意見は、第一に12月議会上程では、既に固まったものとして審査せざるを得ない状況になるので、2年後の改正の際には、遅くとも9月議会までに議

案を提出していただきたい。第二に、今議会で提出された施設について、2年後に向けて、1年ごとに経営状況を精査していただきたい。第三に3年前に更新された指定期間5年の既存施設についても、2年後には同様に更新を迎えることになるので、日々業務の効率化に務め、経営状況を精査していかねばならないことの周知をお願いするというものでした。

**建設水道委員会**

**「医大前新町線第4工区の早期着工を求める陳情」を採択。「県道斐川出雲大社線と市道斐川22号線の交差点改良に関する陳情」を趣旨採択**

当委員会において、次の陳情について審査をしました。

「医大前新町線第4工区の早期着工を求める陳情」

本陳情は、昭和50年代から事業に着手されている塩冶町地内の医大前新町線において、第4工区の工事を早期に着工するよう求めるものです。現地視察を行い、陳情者から説明を受け慎重に審査した結果、本陳情は早期の全線開通による効果をあげるため採択と決定しました。

「県道斐川出雲大社線と市道斐川22号線の交差点改良に関する陳情」

本陳情は、斐川町富村地内の県道と市道との交差点にお

て、朝夕の交通渋滞の緩和などをはかるため市道に右折車線の新設を求めるものです。現地視察を行い、陳情者から説明を受



斐川町富村地内の陳情箇所を視察

け慎重に審査した結果、願意は理解でき、改良の必要性は認められるものの、右折車線を設置する場合には、幹線農業用水路の抜け慎重に審査した結果、願意は理解でき、改良の必要性は認められるものの、右折車線を設置する場合には、幹線農業用水路の抜け

**予算特別委員会**

**予算の総額を全会一致で可決**

本定例会に審査の付託を受けた、一般会計および特別会計補正予算の8件について、12月16日に委員会を開催しました。議第38号一般会計補正予算の主要なものとしては、災害時の要支援者を把握する台帳システム構築経費500万円、障がい者福祉施設整備に対する補助1億2090万円、伊波野保育園施設整備費補助2197万円、ぶどうリースハウス団地整備費補助の追加2800万円、台風27号などにより被災した農地、農業用施設、道路および原田川の護岸、一の谷公園の園路の復旧工事費など4200万円です。

議第39号から議第45号まで特別会計および企業会計補正予算の主要なものとしては、介護保険事業特別会計の認知症医療支援診療所における早期診断・早

予算特別委員会付託議案一覧表		
議案名		補正予算額
議第38号	平成25年度出雲市一般会計第5回補正予算	8億1,200万円
議第39号	平成25年度出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算	1億3,320万円
議第40号	平成25年度出雲市後期高齢者医療事業特別会計第1回補正予算	4,970万円
議第41号	平成25年度出雲市介護保険事業特別会計第2回補正予算	4,450万円
議第42号	平成25年度出雲市簡易水道事業特別会計第3回補正予算	1,080万円
議第43号	平成25年度出雲市ご縁ネット事業特別会計第1回補正予算	260万円
議第44号	平成25年度出雲市駐車場事業特別会計第1回補正予算	補正額なし
議第45号	平成25年度出雲市病院事業会計第1回補正予算	補正額なし

期対応などに関するモデル事業費190万円です。

内容審査の結果、本予算特別委員会に付託された8案件全て、全会一致で原案のとおり可決しました。

この結果、一般会計は、755億7500万円に、特別会計の

合計では、2億4080万円増の475億5634万円となりました。

執行部に対しては、委員会での指摘・意見を十二分に踏まえ、適切な予算執行にあたるよう要望しました。

### 行財政改革特別委員会

#### 203の公共施設の見直しに市長自らリーダーシップを

本特別委員会の目的は、言うまでもなく極めて厳しい財政危機状況に鑑み、財政を立て直し健全な市の発展に資するものです。

委員会設置以来、スピード感を委員会メンバーと共有し、委員会のもとより、協議会の開催や市内施設の視察、講演会の開催、先進地視察などを実施してきました。

この度の12月議会では、検討と議論を踏まえ、執行部に対して以下の点について提案することとしました。

①行財政改革を断行するため市長直属の組織の再構築をすること。②見直し対象施設として203施設の歳入と歳出の目標値を速やかに設定するこ

と。③施設のデータ化を終え、施設の「見える化」を早急に実施すること。④施設の評価基準を設定し、評価結果を25年度中に提示し、実行する際の課題と解決方法を速やかに示すこと。

⑤実施計画後の実績の公表を短期間で行い、ローリングにより進ちよくにに応じた今後の見直しを数値化により示すこと。

出雲市行財政改革審議会からの答申も出された中、執行部のみならず、市議会そして何より市民の十分な理解を得て、市長自らリーダーシップを発揮し、推進していくよう求めるものです。

## 出雲市議会国際交流促進事業

### 実施報告

出雲市議会では、国際交流促進事業として、11月10日から13日まで、7名の議員（団長山代裕始議員）と事務局職員1名の8名で、中国陝西省漢中市と西安市を訪問しました。目的は、

- ①行政交流の促進
  - ②民間交流の推進
  - ③トキ飼養の実情把握
  - ④文化・観光施設の視察
- でありました。

①については、漢中市人民代表常務委員会の関係者や元出雲市国際交流員との意見交換

②については、出雲市の企業に技術研修生を派遣している偉志服装のオーナーや担当者との意見交換

③については、洋県人民政府関係者との意見交換や洋県トキ救護飼養センターへの訪問

④については、出雲市の観光施策の参考とするため、西安市の代表的な観光施設を視察しました。

また、漢中市への訪問時に、来年度は漢中市の青年を出雲市

へ招きたい旨の意向を伝えました。

今回の交流は、漢中市や西安市の関係者と引き続き友好交流を推進するのに役立つものであります。（大場利信 記）



漢中市人民代表常務委員会のメンバーとともに

# 市政のここが聞きたい 一般質問

12月定例会市議会では24人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。

## 福島孝雄 議員 (8ページ)

- ◎行財政改革における「新地方公会計制度」活用の取り組みについて
- ・新農業政策に対し出雲市の取り組みを伺う

## 湯浅啓史 議員 (8ページ)

- ◎行財政改革へ取り組むにあたっての体制づくりについて
- ・土曜授業への取り組みについて

## 渡部 勝 議員 (9ページ)

- ・ナラ枯れ被害について
- ◎除雪対策について
- ・築地松景観保全について

## 大谷良治 議員 (9ページ)

- ◎出雲大社周辺の渋滞緩和およびリピーター対策について

## 大国陽介 議員 (10ページ)

- ◎島根原発の再稼働方針に抗議し、撤回を求めよ
- ・保険料の引き下げなど国民健康保険の改善を求める
- ・税と保険料の取り立て(収納対策)について

## 大場利信 議員 (10ページ)

- ・斐川中央工業団地の道路遺構について伺う
- ◎乳幼児等医療費の義務教育就学前までの無料化について伺う
- ・引き続き出雲市立総合医療センターについて伺う

## 米山広志 議員 (11ページ)

- ・PM2.5の対策
- ◎一級河川高瀬川の改修
- ・島根県立大社高等学校佐田分校

## 板倉一郎 議員 (11ページ)

- ・都市計画税の見直しについて
- ◎プロスポーツによる地域振興について

## 多々納剛人 議員 (12ページ)

- ◎子ども・子育て支援新制度について

## 保科孝充 議員 (12ページ)

- ◎土曜授業に向けて教育環境の整備を求める
- ・まちづくり懇談会から感じる女性の地位向上を伺う
- ・陸上自衛隊旧出西訓練場跡地の活用策を求める

## 勝部順子 議員 (13ページ)

- ◎市営住宅の課題について
- ・「子ども安心カード」の導入について

## 岸 道三 議員 (13ページ)

- ◎ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進について
- ・トキを活かしたまちづくりについて

## 板倉明弘 議員 (14ページ)

- ◎具体的で持続的な観光戦略を伺う
- ・空き家等に関するアンケート調査結果を踏まえ、具体的な取り組み方針を伺う

## 珍部全吾 議員 (14ページ)

- ◎職員の市民に対する対応について
- ・出雲市の教育の今後のビジョンは
- ・都市計画税について

## 小村吉一 議員 (15ページ)

- ・「特定秘密保護法案」は戦争への一里塚
- ◎「木綿街道」を重要伝統的建造物群保存地区へ
- ・地産地消を進める学校給食に

## 神門 至 議員 (15ページ)

- ・行財政改革の推進について
- ◎豪雪(雪害)等の対策について
- ・少子化対策について

## 遠藤力一 議員 (16ページ)

- ・手話言語条例の制定について
- ◎中電島根原発の安全協定と再稼働について

## 板垣成二 議員 (16ページ)

- ◎災害に対するしっかりとした備えを

## 寺本淳一 議員 (17ページ)

- ◎災害対策基本法における指定緊急避難場所と指定避難所について
- ・今後の児童クラブ運営について

## 長廻利行 議員 (17ページ)

- ◎大社の交通渋滞対策について

## 井原 優 議員 (18ページ)

- ・消費税増税で暮らし・福祉は守れない
- ◎支所機能の充実について問う
- ・旧斐川町立荘原幼稚園の解体と神庭岩船山古墳の整備を

## 松村豪人 議員 (18ページ)

- ・女性の社会進出を支援すべき
- ◎コミュニティセンター施設の安全性と今後の対応方針
- ・海岸部の森林再生と急傾斜地の安全確保について

## 原 正雄 議員 (19ページ)

- ◎斐伊川放水路の運用結果について

## 伊藤繁満 議員 (19ページ)

- ◎安全・安心都市の防犯対策について

# 「新地方公会計制度」取り組みの充実で 行財政改革の推進を

**問** ①「総務省方式改訂モデル」による財務の目的を伺います。

②現金主義でなく、発生主義にもとづく財務で見えるものは何ですか。

③財務業績を評価する上での固定資産台帳作成の現状と課題を伺います。

④財政健全化を進める上で、必要な会計診断できる人材育成について伺います。

## 財政部長

①他市との比較を可能にし、財政の「見える化」を実現することです。

②ストック情報、コスト情報を概略的に把握でき、財政の全体像および問題点が見えてきます。しかし活用には限界があります。

③固定資産台帳の整備という形ではできていない状況です。資産の評価などデータの一元化について検討します。

④現状は現金主義を補完する意味での公会計であります。今後



福島 孝雄

専門的な研修会などを活用し職員の知識を高めます。

**市長** 国際標準的なものが示される動きの中で全庁的な意識改革に取り組み、直接市民に説明できる体制が必要と考えます。

参考資料

平成22年度決算分における他市との比較(普通会計)

1.有形固定資産の状況

平成22年度決算分 有形固定資産の状況

区分	出雲市	松江市	浜田市	益田市	大田市	安美市	江津市	雲南市	吉市平均
生活インフラ・国土保全	206,882	171,003	66,398	49,130	46,022	38,339	32,158	57,183	83,389
教育	87,124	102,189	33,388	15,452	26,222	23,107	11,524	31,211	41,277
福祉	5,999	15,434	4,981	4,793	2,811	7,076	1,517	7,891	6,313
環境衛生	18,399	31,959	3,954	4,223	4,834	3,089	2,185	1,533	8,772
産業振興	35,856	42,411	24,459	11,727	14,166	7,404	4,512	20,277	20,102
消防	4,537	4,538	2,358	530	557	695	524	640	1,797
総務	37,553	26,126	17,972	8,119	6,849	7,833	6,527	9,264	15,030
合計	396,349	393,659	153,510	93,974	101,461	87,543	58,947	127,999	176,680

住民一人当たり有形固定資産の状況

区分	出雲市	松江市	浜田市	益田市	大田市	安美市	江津市	雲南市	吉市平均
H22年度末住民基本台帳人口(人)	173,456	206,234	59,023	50,470	38,812	42,388	26,068	42,279	79,841
生活インフラ・国土保全	1,193	829	1,125	973	1,188	905	1,234	1,353	1,100
教育	502	495	566	306	676	545	442	738	534
福祉	35	75	84	95	72	167	58	187	97
環境衛生	106	155	67	84	125	73	84	36	91
産業振興	207	206	414	232	365	175	173	480	282
消防	26	22	40	11	14	16	20	15	21
総務	216	127	304	161	176	185	250	219	205
合計	2,285	1,909	2,600	1,862	2,614	2,066	2,261	3,028	2,330

\*数値は各市公表資料より転載  
\*出雲市分は田原町を含めた数値(平成23年10月1日合併)

# 行財政改革へ取り組み体制づくりは

## 問

行財政改革への取り組みは多岐にわたり、それぞれ求められる組織体制が異なります。今後どのような組織体制で行財政改革に臨むのか、具体的にその考えをお示しく下さい。

また、全ての公共施設の維持管理を進めるにあたり、人的な組織体制と仕組みや情報処理システムの導入について、どのような検討がなされているのか伺います。

## 市長

出雲市行財政改革推進本部がその大きな方向性を示し、実際の取り組みにあたっては行政改革推進課が全庁横断的に調整しながら推進をしているという現状です。推進強化のために必要な体制強化を図っていきまします。公共施設の管理・運営の見直しについては、新年度から本格的に集中的に取り組みしていきます。現在の縦割りのな管理体制を見直し、効率性や合理性に考慮した横断的な取り組みを進めることも大切だと考



湯浅 啓史

公共施設の見直し・第1次見直し対象施設の概要

中分科	施設名	建設年度	正則/準則/臨時	延床面積(m <sup>2</sup> )	延床単価(円)	正則/準則/臨時	当 期 経費	5年 経費	6年 経費	7年 経費	8年 経費	9年 経費	10年 経費	10年 経費	10年 経費
1 市民生活	出雲市民会館	1981	RC2階	7,500	準常規	○	2,210,341	不明	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲
2 市民生活	ビッグハット出雲	1999	RC2階	4,875	不審	○	3,188,172	700,000	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲
3 市民生活	パルメイト出雲及び文化会館	2002	RC2階	1,144	不審	○	498,840	0	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	
4 市民生活	出雲文化センター	1999	RC2階	5,687	不審	○	2,758,000	0	大社	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	
5 市民生活	出雲文化会館	1984	RC2階	2,090	不審	○	2,090,000	0	早田	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	
6 市民生活	スタジアムホール	1991	RC2階	2,000	準常規	○	430,225	66,000	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	
7 市民生活	出雲文化会館	1974	RC2階	3,644	不審	○	445,480	53,000	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	
8 市民生活	アクトシティわかかわホール	1993	RC2階	492	不審	○	445,480	53,000	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	
小計															3,118
9 教育施設	出雲市立図書館センター(交流棟)	1998	RC1階	283	不審	○	出雲市立図書館センター(交流棟)に併設	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	
10 教育施設	出雲市立図書館センター(図書棟)	2001	RC1階	179	不審	○	59,850	47,650	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	
11 教育施設	出雲市立図書館センター(児童図書棟)	2009	RC1階	296	不審	○	67,620	50,000	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲	

公共施設の状況を数値化した一覧表から

えまます。現在資産台帳のデータ化を進めているところであり、今後は効率的な施設管理のシステムづくりを検討していきま

# 冬季の除雪対策と小型除雪機の設置を

**問** ここ数年異常気象が続いていますが、特にこれから大雪が予想されます。ひとたび大雪になれば防災面、緊急時の支障は計り知れない、そこで除雪対策として次の点を伺います。

①経費はいくら計上されているか  
②除雪に対しての基本的な考えは  
③地区別の除雪体制は  
④個人に対してあるいはコミセン単位に小型除雪機設置の考えはないか伺います。

**都市建設部長** ①今年度の除雪予算は2千万円です。②基本的な考えは市の除雪計画に基づき通勤通学路および生活道の通行を確保することで、積雪の量により、初動体制、警戒体制、豪雪体制として順次除雪を行います。③各地域に観測箇所を設けて積雪状況の把握に努めています。④小型除雪機設置について個人はオペレーターの確保から



渡部 勝

もむずかしいが、南部地域に降雪が多いことから、地元で維持管理やオペレーター体制が構築できれば積極的に対応します。



佐田町に設置された小型除雪機による除雪作業

# 大社周辺における交通渋滞対策を問う

**問** 観光バスはもとより公共交通バスで最大で2時間の遅延があるなど観光客からすれば旅行スケジュールが大幅に狂います。また渋滞のため地元の利用者の方からも定刻に運行出来ないための苦情があるという声を聞きますが、混雑が予想される期間に渋滞緩和のための警備員配置や空き駐車場への誘導案内など交通対策は万全か伺います。

観光を満喫し出雲に好印象を持っていただくため、今後の継続的な観光誘客戦略の推進という観点で今後の対応について伺います。

辺駐車場の回転率向上、市内、近隣市へ公共交通機関利用の働きかけを行います。

**産業観光部長** 今後、この勢いは続くものと想定し、観光客の満足度低下の防止・地元住民の生活道の確保のため島根県・出雲大社・出雲教からの支援をうけ大社交通対策実行委員会により交通対策を行います。

対策としては、斐川IC利用による車両の分散化や大社周辺での駐車場確保など、大社周



にぎわう神門通り



大谷 良治

# 島根原発の再稼働は認めず、 原発撤退の決断を

**問** 福島原発事故は汚染水の問題が深刻になるなど非常事態に陥っています。このもとで島根原発が再稼働できる条件はあるでしょうか。

過酷事故対策が不十分なこと、実効ある避難計画が未策定であること、事故のリスクがあまりにも巨大であることなど、多くの問題を抱えています。再稼働方針は撤回し、原発からの撤退こそ決断すべきと考えますが、いかがですか。

**防災安全管理監** 政府としては、新基準に照らし合わせ適当と判断されたものは稼働すると言われており、規制委員会での審査を見守りたいと考えています。これをクリアした後に県から意見照会があるものと思いますが、その際には議会の皆さまの意見を聞いて判断します。

**市長** 今は申請をする段階で、



大 国 陽 介

再稼働の判断は審査の状況を見ただ上で始まるものと思っております。前提となる審査で安全かどうかをチェックした上で議論が始まるものと考えています。議員の意見は一つのご意見として承ります。



新規規制基準適合審査がはじまった島根原発

# 乳幼児などの医療費を 小学校入学前まで無料化に

**問** 乳幼児などの医療費について、市では3歳未満は無料とされていますが、子育て世代の医療費負担を軽減し、安心して医療機関にかかれるよう義務教育就学前までは無料化すべきと考えます。そこで次の点について伺います。

- ①現在の制度および保護者の医療費負担の状況
- ②就学前まで無料化することによる市の負担額の増加額
- ③義務教育就学前まで無料化する意向の有無

**市長** ①県の制度と同様1カ月1医療機関当たりの上限が、入院で二千元、通院で千円、薬局が無料で、1人あたりの保護者負担額は、24年度実績で年間6480円となっています。②年間約4千万円の新たな負担が生じると試算しています。③他の子育て支援策との均衡も踏まえ、どの程度の軽減措置が

## 県内市町村の乳幼児等医療費無料化の実施状況 (H25年10月現在)

\*無料化とは：入院、通院、薬局が無料の意味

0歳から中学校卒業まで(1市6町1村)	大田市、奥出雲町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、西ノ島町、知夫村
0歳から小学校卒業まで(2市)	松江市、雲南市
0歳から小学校3年生まで(1市)	安来市
0歳から小学校入学前まで(1市1町)	江津市、川本町
0歳から3歳未満まで(1市)	出雲市
無料化を実施せず(2市3町)	浜田市、益田市、飯南町、隠岐の島町、海士町

できるのか前向きに検討してまいります。



大 場 利 信

# 県管理の高瀬川 今後の改修計画は

**問** 一級河川高瀬川の改修について伺います。①現在までの進捗状況②今後の改修計画

**都市建設部長**

①斐川町の高瀬川は、県管理の一級河川です。

五右衛門川の支川で、斐川町直江の斐川公園から東へ約300m付近を起点とし、宍道湖へ流れています。昭和47年度に出東地区県管かんがい排水事業

により、流末部から着手されました。その後、河川改修事業に切り替えて継続的に施工されています。本年度は、斐川支所の入口の市道坂田阿宮線の橋梁工事と、国道9号線橋梁から下流約200mの改修工事が実施されています。②県は現在、市道坂田阿宮線橋梁から上流へ向って約1キロの区間について設計が行われています。市としては、本河川改修は、内水対策と



米山 広志

して重要な事業と考えており、上流区間にも着手していただくよう引き続き県に要望していきます。



高瀬川（斐川支所付近の橋梁工事）

# 出雲なでしこを目指して 女子サッカープロチームの育成を

**問** ①プロスポーツを育てていく意義と効果②市民の幅広い支援や支持が必要であるが、今後の進め方③どのようなスケジュールで進めていくのか伺います。

**市長**

①新たな「出雲ブランド」の情報発信とともに、スポーツの持つ魅力をとおした市民の一体感の醸成や地域の誇り、愛着といった社会的効果が期待されます。また、対外的なイメージ向上、市外からの誘客と観光関連産業やスポーツビジネスなどの活性化といった経済的な効果が期待されます。②市内の事業所へのPRと協力支援の依頼、また、市内の教育機関に、底辺の拡大ならびに人材育成を目的としたチームの結成の働きかけを行います。③2020年東京オリンピックまでには、トップリーグである「なでしこリーグ」への参戦を目指します。

「なでしこリーグ」への参戦を目指します。



トップチーム



小学生以下の育成チーム

なでしこリーグを目指すディオッサ出雲 F.C.



板倉 一郎

# 子ども・子育て支援新制度 について伺う

**問** 子ども・子育て支援新制度によって、出雲市の幼稚園、保育園の今後のあり方を伺います。



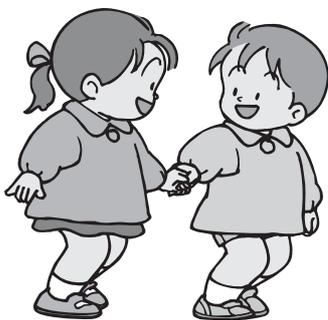
多々納 剛 人

**市長** 今後は保護者ニーズの調査結果を受け「出雲市子ども・子育て会議」において、そのあり方を検討し、子ども・子育て支援事業計画の中に盛り込みます。

**問** 子ども・子育て会議の役割、検討内容などを伺います。

**市長** 保育園・幼稚園の園児数・児童数の「量の見込み」「確保の内容」について子ども・子育て会議で検討し、これまでの認可保育所定員など検討委員会にかえて認可保育所の定員管理を行います。

**問** この制度によって放課後児童クラブなどの「地域子ども・子育て支援事業」をどのよ



うに充実させていくのか伺います。

**市長** 出雲市の「地域子ども・子育て支援事業」として、子育て支援センター事業、妊婦健診、乳児家庭全戸訪問事業、放課後児童クラブなど13事業を定め、充実に向けた計画を立ててまいります。

# 土曜授業に向け 教育環境の整備を

**問** 「ゆとり教育」が見直される中で文部科学省では平成26年度から小中学校の土曜授業が取り組みやすいように法律の改正を進めています。設置者（市教委）の判断で取り組むとしていますが、①市町村、学校間の格差が出るとも考えられます。出雲市内の各学校での協議・議論はどのようなものがありますか。②市内7カ所で実施されているウイークエンドスクールの実態と成果を伺います。

**教育長** ①出雲市でも10月から校長へのアンケート調査、ブロック別懇談会などを開催して土曜授業について情報交換をしています。慎重な意見が大勢を占めています。今後流れに円滑に対応できるよう情報収集、学校現場との共有を図っていく考えです。②ウイークエンドスクールは約300人の登録者がいますが対象児童生徒数

## 土曜授業の実施状況 文部科学省調査

- 土曜授業を実施した学校数（平成24年度実績）  
平成24年度において土曜授業を実施した学校は、公立小学校で1,801校（全体の8.8%）、公立中学校で966校（9.9%）、公立高等学校で142校（3.8%）。
- 土曜授業を実施した学校における実施回数（平成24年度実績）

	年に3回以下 (学期に1回程度)	年に4～10回 (月1回程度)	年に11～17回 (月2回程度)	年に18回以上 (左記以外)
公立小学校	50.5%	37.0%	12.2%	0.2%
公立中学校	43.2%	44.0%	11.7%	1.1%
公立高等学校	38.0%	9.2%	18.3%	34.5%

の4%にとどまっています。費用対効果の面で問題があると指摘を受けており、新たな学力向上策の検討を含めて制度見直しの必要があると考えています。



保 科 孝 充

# 市営住宅の連帯保証人を2人から1人に軽減を

**問** ① 島根県は、平成25年から保証人を1人に軽減されました。出雲市でも、1人に軽減されることを求めます。

② 自治会加入は、義務付けられているか。また、高齢者などへの配慮（役員の免除）はされているか伺います。

③ 旧有原住宅は、安全面・景観面から早期の取り壊しをすべきです。今後の計画を伺います。

④ 跡地の利用についての考えを伺います。

**都市建設部長** ① 前向きに検討し、来年度の中で形にしたいと思えます。

② 入居時に、加入を勧めています。役員の選出や活動について、市が直接関与は出来ませんが、運営マニュアルを作成しています。

③ 来年度、来原住宅の解体工事を実施。旧有原住宅も、早期に解体除去する必要があると考え



勝部 順子

ています。

④ 市として具体的な計画はありませんが、費用対効果を念頭に検討します。



旧有原住宅（塩冶町）

# ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を図ろう

**問** ワーク・ライフ・バランスの推進については、各自治体や企業でさまざまな取り組みが行われています。そこで、次の3点について伺います。

① 地域・企業に対する取り組みの現状

② 企業における両立支援策や超過勤務、年次有給休暇の取得状況

③ 出雲市と経営者団体、労働者団体の間で推進に向け宣言などを行うことの是非

**文化環境部長** ① 事業所には出

前講座、講演会の開催や入札資格審査に「ワーク・ライフ・バランス」の項目を追加し、普及啓発に努めています。また、自治体として地域における推進役となれるよう職員研修を実施しており、地域では地区推進組織づくりや啓発講座などに取り組んでいます。

② 市内の事業所における状況は



プレパパ&ママ講座（目的：育児参加を促進）

把握できていませんが、昨年実施した市民意識調査によると希望と現状が乖離した状態が見受けられます。

③ 男女共同参画社会の実現を目指す取り組みの一つであり、早速検討してみたいと思えます。



岸 道 三

# 出雲観光協会の法人化を求める

**問** 出雲大社の正遷宮後の観光対策が大きな課題となつていきます。個々の事業者がそれぞれの観光客を囲い込んで商品やサービスを提供するのではなく、地域の幅広い関係者が連携して行えるようなセンター機能を持った推進組織が必要ではないかと思ひます。具体的な観光戦略を伺ひます。

**市長** 出雲観光協会は、法人格を持たない任意団体です。そのため、対外的な権利義務などが不明確で、契約などの点においても信頼性の評価が低い場合もあることなどから、新たな事業展開については難しい問題があります。このようなことから、現在、平成27年度の法人化に向けて話し合いがなされていきます。市と観光協会の役割を明確にしつつ、観光協会の自主的な運営ができる体制づくりについても検討していきたく思ひます。



板倉明弘



出雲観光協会事務局（吉兆館内）

# 職員の市民に対する対応について伺う

**問** 毎年塩冶地区では自主的に年末地域一斉清掃を市の協力のもとに行つています。今年も計画を立て、市に従来どおりの協力を要請したところ、今回は例年と異なり、集めたゴミを1カ所に集合させるようにとの回答でした。とてもできないと今年度中止をしようとした地域、従来どおりにしようとした地域などさまざまでした。そこで次の3点について伺ひます。

- ① 誰がそのような判断をされたか。
- ② 調整監、課長とどのような協議をされたか。
- ③ 職員の基本的姿勢について

**環境政策調整監** ①担当職員が自分の判断でそのような方針を地域へ伝えたようですが、自分も含め全く知らず責任を感じています。②地域へ出掛け、事情を説明し、関係の皆さまに反省の意を伝えようと思つていきます。③今後このようなことがないよう指導していきます。

**市長** 最終的な責任は自分であり、今後このようなことがないよう職員を指導していく考えです。



清掃活動に協力する出雲市民



珍部全吾

# 木綿街道の「重要伝統的建造物群保存地区」指定へ、調査の強化を

**問** 「木綿街道」は、今では市内はもとより全国的にも周知されるようになり、他地域から多くの人が訪れるようになりました。この地域の価値と本市における位置づけをどのように考えているのか伺います。

**文化環境部長** 「木綿街道」の価値は、江戸時代以降、木綿などの集積に始まる流通経済の拠点として形成されたその古い町並みが醸し出す独特な雰囲気にあると考えます。

そのため、市としても建物の修景など補助や支援を進めています。

**問** 旧石橋酒造の改修をはじめ、この地域を久しく保存維持するためには、今後多額の費用が必要と考えられます。そのためには、国の財政支援が得られ



小村 吉一

る「重伝建」の指定に向けて調査を更に進めるべきと考えますかが可能ですか。

**文化環境部長** 今、文献などその成り立ちを調査しています。今後、鳥取環境大学の調査結果を受けながら、「重伝建」へ行くことができるかどうか判断しながら取り組んでいきたいと思えます。



人々ににぎわう「木綿街道」

# 豪雪（雪害）の備えに万全を

**問** この冬も大雪が予測されています。市が考える「想定内の雪害」と「想定外の雪害」について伺います。

特に、島根半島（海岸）地域ならびに、出雲南部（山間）地域の対応と雪害時の「救急患者」や「一人暮らしの高齢者」の搬送・避難の対応について伺います。

**防災安全管理監** 市の除雪計画では、積雪が15cmから50cmまでを通常の除雪開始とし、融雪剤による車のスリップ防止や地元業者（除雪車両75台）に委託して除雪業務を行います。また、50cmを超えると豪雪体制のもと、道路の除雪対策だけでなく、孤立対策、要援護者の生活支援、救護など総合的な豪雪対策を実施します。

また、平成23年の山陰地方での豪雪災害の教訓から国、県、市が連携した出雲地区豪雪時連携除雪体制を構築しており、孤立地域が出た場合には、

自衛隊に災害派遣を依頼し、陸・海・空からの対応に加え、民間警備会社など関係機関と協議しつつ迅速な対応を行う考えです。



平成23年の豪雪時における除雪作業の様子(斐川町内)



神門 至

# 中国電力島根原発再稼働と安全協定締結を

**問** ①島根原発の再稼働の現状と今後のロードマップ

②県が事前了解などの判断をする時に伝えること  
③中電が立地自治体と同等の安全協定を結ばない理由、法的根拠の有無



遠藤 力一

**市長** ①中電は、島根原発2号機の新規制基準適合に向けた安全審査申請の事前了解願いを県および松江市に提出、今後県から意見照会があり、市議会の意見を聞き、市としての回答をします。

適合性審査は、半年程度かかり、適合と判断された後、再稼働に向けての事前了解の申し入れが行われます。

再稼働時の出雲市の意見は慎重に対応し、広く市民の意見も聴取した上で、意思表示します。  
②適合性審査申請については、直ちに否定することは困難です。  
③権限を行使する自治体の数が



安全審査申請中の島根原発2号機

増えた場合、合意形成に時間がかかり、意見の対立があれば、調整が極めて困難ということが最大の理由と思っています。  
安全協定には法的根拠はなく、自治体と電力事業者間の紳士協定です。

# 災害に対するしっかりとした備えを

**問** ①出雲市防災訓練をもっと実践的な訓練にすべきでは

②防災無線室の環境整備をすべきでは  
③緊急情報伝達システムの今後の整備方針と、既設機器の機能は（停電時対応は）  
④火災発生時の消防団員招集は携帯メールに加え、防災行政無線を利用すべきでは

**防災安全管理監** ①現在の総合型訓練は継続しますが、シナリオ部分を減らし、実践対応能力を高める訓練にします。

②狭隘で、機器の故障の懸念があり、整備を検討します。  
③海岸部から始めて、防災行政無線を全市に整備します。未設置の大社支所自家発電装置については、早急に対応します。コミセンについては、年次的にカセットボンベ式の発電機を整備します。

**消防長** ④基本は携帯メールを使用しますが、状況に応じて情報伝達システムを活用していきます。



平成24年9月に実施された出雲市防災訓練



板垣 成二

# 災害対策基本法における指定緊急避難場所と指定避難所について伺う

## 問

平成25年6月に災害対策基本法の一部を改正する法律が公布され、指定緊急避難場所と指定避難所の指定が追記されています。この指定緊急避難場所と指定避難所とはどのような基準や条件を満たした施設なのか伺います。

## 防災安全管理監

指定緊急避難場所とは、自身の身の安全を確保することを第一に考え、安全性など一定の基準を満たす施設または場所をあらかじめ指定するものです。

一定の基準は五つの条件が設けられており、「管理条件」、「立地条件」、「構造条件」、「耐震構造」、「場所、周辺状況」です。以上の状況を考慮し総合的に勘案し、必要と認められる場合には新たに指定することとされています。



寺本 淳一

次に、学校など一定期間滞在するための指定避難所についても五つの条件が示されており、「規模条件」、「構造条件」、「立地条件」、「交通条件」、「福祉避難所に関する施設条件」です。地域の実情に照らし、慎重に検討していきます。



避難所 (高松コミュニティセンター)

# 大社の交通渋滞対策について伺う

## 問

本年、出雲大社が60年ぶりの大遷宮を迎え、これまでにない大渋滞が続いています。渋滞対策については早急に対応すべきであると考えますが、その対応を伺います。

## 市長

今後のシャトルバス運行にあたっては、今回の実施結果を踏まえ、効果的な運行方法と公共交通利用も含めた誘導方法を検討します。また、年末年始の交通渋滞対策として、斐川インターから大社へ誘導する方策を検討しており、公共施設の駐車場についても使用する方向で調整しています。次に民間の土地を駐車場として無償で提供する「おもてなし駐車場事業」を実施し、駐車場不足の解消につなげていきます。渋滞対策は、県および関係諸団体が参画し、共同して課題解決に取り組み体制づくりと、合わせて駐車場の有料化についても検討を進めていきます。



長 廻 利 行



車が渋滞中の神門通り

# 支所機能の充実を問う

**問** 支所の職員は、合併時に比べ減少。今後、財政の特例措置が縮小し職員の削減が考えられ、防災体制、まちづくりなど、市民から不安の声があがっています。支所の機能の実態や窓口の相談件数は何件あるか伺います。

**総合政策部長** 全支所の1日当たりの相談件数は平均255件で、平田支所が63件、斐川支所が92件でした。主な用件は、子育てなどの健康福祉に関するもの、保険・年金・税金です。道路修繕や河川管理など、支所の予算で対応したものは、平田支所140件、斐川支所100件です。相談は、ワンストップを基本とし、対応できない問題は、本庁と連携を図りながら対応をしていく考えです。

**問** 総務省の「合併前の旧市町村ごとに支所を置いていると見なし、必要な交付税額を算出する」との方針について、共産



井原 優

党議員団は総務省と政府交渉を行いました。この方針について見解を伺います。

**総合政策部長** 支所数に応じた交付税を措置することが報道されましたが、今後、地方交付税の制度改正の概要が明らかになっていくものと考えています。



斐川支所市民生活課

# コミュニティセンター施設の安全性と今後の対応方針は

**問** 10月29日、平田地域の北浜コミュニティセンターで壁のコンクリート片が崩落、県の公用車に落下する被害が発生しました。北浜コミュニティセンターは築42年ですが、修繕などの計画は立っていません。破片が市民や北浜小学校の児童にでも



築42年経過した北浜コミュニティセンター

当たれば大変な事故でした。コミュニティセンターは地域の避難所としての役割もあり、全市の問題と捉え、すぐに調査すべきでは。

**地域振興調整監** 事故を受け緊急調査を行った結果、12のセンターより25カ所の危険箇所の報告がありました。市内43のコミュニティセンターのうち、約半数が築30年以上経過しており、危険度・緊急度の高いものから速やかに対応します。

全ての施設を一挙に更新する事は困難ですが、適切な維持管

理、リフレッシュなどの修繕を実施し、施設の長寿命化に努めます。また、コミュニティセンターの施設整備に関する基本方針を作成し、今年度中に一定の方向を示します。



松村 豪 人

# 斐伊川放水路の運用について 伺う

**問** 本年6月に竣工した放水路可動堰が9月4日、10月24日に運用されましたが、以下について伺います。分流開始の目安水位、開始の住民周知およびその効果、放水路および神戸川の状況、堰直下の沈砂池に砂が堆積したが想定内か、河口の砂洲のフラッシュ状況、放水路に防護柵が無く危ないがその対策。

**都市建設部長** 分流地点で流量が毎秒約400<sup>3</sup>mに達した時点で、神立橋付近の河川敷公園が冠水する前で堰の倒伏は500<sup>3</sup>mになった時点で冠水が始まる程度です。放水により灘橋付近で80cm、宍道湖湖心で20cm下がりが効果は出ています。周知は1時間前に警報車で行い、倒伏30分前に河口まで29カ所の警報局からサイレン赤色回転灯で知



原 正 雄

らせ、出雲ケーブルテレビや沿川コミセンに情報が流されています。防護柵を設置するため発注されました。堆砂砂洲の状況は想定内と聞いており、継続して調査され、説明する機会が設けられると聞いています。



神戸堰下流の砂洲の状況



境橋から下流の砂洲の状況

# 安全・安心都市に欠かせない防犯対策を

**問** 出雲市の今後10年間を創造する出雲未来図では、市民からの要望として防犯については上位10位にランクされています。市内では犯罪の件数が総体で減少していますが、いまだに多くの事件が発生しています。これらの犯罪の中で市当局が取り組む防犯対策のひとつに防犯灯、防犯カメラの設置、管理があげられます。JRの無人駅、駐輪場、各公園などは市の管理地となっています。犯罪抑止効果の高い防犯灯、防犯カメラの充実強化を求めます。

**防災安全管理監** 市民の防犯対策に対する満足度は全体の27位であり結果を真摯に受け止めています。犯罪の抑止力となる防犯灯、防犯カメラの整備を継続して実施していく考えです。また、出雲市駅に特定した防犯カメラ設置要綱も状況に合わせ改正に向けて検討していきたいと考えています。



直江駅駐輪場



庄原駅駐輪場

**市長** 防犯カメラの設置について、要綱の改正など全体として状況を分析し検討していきたいです。



伊 藤 繁 満

## 請願・陳情の審議結果

### 【請 願】

番号	件 名	提 出 者	審議結果
9	出雲市立平田小学校屋内運動場新築に関する請願	出雲市平田町 平田地区自治協会 会長 村田 實 他4名	<b>趣旨採択</b> に 賛成多数
10	総合的な水田農業政策の確立に関する意見書の提出を求める請願	出雲市今市町 いずも農業協同組合 代表理事組合長 米原 稔 他3名	<b>採 択</b> に 全員賛成

### 【陳 情】

番号	件 名	提 出 者	審議結果
9	農業振興地域除外申請他に関する陳情	出雲市大社町遙堪 浦部 正夫	<b>不採択</b> に 賛成多数
	<b>なぜ不採択</b>	申請受付から許可までの期間が長いことは、ある程度は理解できるが、法的な根拠なども無く、本陳情の願意が個人的な事情でもあり、他に80件余りもある申請の中でこの件だけを特別扱いはできないため。	
10	島根原発の再稼働に対する慎重な判断を求める陳情	松江市西川津町 さよなら島根原発ネットワーク 共同代表 杉谷 肇 他3名	<b>趣旨採択</b> に 賛成多数
11	島根原発の「規制基準適合性審査」申請内容に関する市民説明会開催を求める陳情	松江市西川津町 さよなら島根原発ネットワーク 共同代表 杉谷 肇 他3名	<b>趣旨採択</b> に 賛成多数
12	子どもの医療費助成制度を拡充し医療費の窓口負担を中学校卒業まで無料にすることを求める陳情	出雲市荒茅町 安心して楽しく子育てしたい会 in 出雲 代表 石飛 英之	<b>不採択</b> に 賛成多数
	<b>なぜ不採択</b>	段階的に対象年齢を引き上げることについては理解できるが、いきなり中学校卒業まで拡充することについては、市の財政面及び医療費の本人負担のバランスから考えて適当でないため。	
13	荘原小児童クラブの拡充及び中部小児童クラブ新築移転に関する陳情	出雲市斐川町上庄原 斐川地域児童クラブ運営協議会 会長 高橋 義孝	<b>趣旨採択</b> に 賛成多数
14	県道斐川出雲大社線と市道斐川22号線の交差点改良に関する陳情	出雲市斐川町名島 伊波野地区代表土木委員 佐藤 嘉紀 他1名	<b>趣旨採択</b> に 賛成多数

【陳情】

番号	件名	提出者	審議結果
15	医大前新町線第4工区の早期着工を求める陳情	出雲市塩冶町 塩冶自治協会 会長 板倉 重安 他2名	<b>採 択</b> に 全員賛成
16	同和教育施策に関する陳情	出雲市所原町 同和問題を明るく考える会 代表 飯塚 薫	<b>不採択</b> に 賛成多数
	<b>なぜ不採択</b>	同和問題は根本的に解決していないため、同和教育は今も必要な事である。それをやめて防災対策にまわす趣旨には賛同できないため。	

## 意見書の審議結果

【意見書】

番号	件名	審議結果
4	総合的な水田農業政策の確立に関する意見書	<b>原案可決</b> に 全員賛成

### 議会活動 (11月19日～2月13日に開催された会議)

11月19日(火) 中学生議会	1月20日(月) 議会運営委員会、全員協議会、広報委員会、建設水道委員会協議会
20日(水) 行財政改革特別委員会	22日(水) 全国自治体病院経営都市議会協議会
21日(木) 地域医療福祉協議会、堀川水系対策協議会	正副会長・監事・相談役会議(徳島市)
22日(金) 議会運営委員会	23日(木) 広報委員会
27日(水) 全国自治体病院経営都市議会協議会実行運動(東京都)	23日(木)～24日(金) 津山市・諫早市・出雲市第25回三市議会 交流会議(出雲市)
29日(金) 議会運営委員会、全員協議会	24日(金) 循環型社会構築協議会講演会
29日(金)～12月19日(木) 平成25年度第4回定例市議会	27日(月)～28日(火) 広報委員会行政視察(大津市・明石市)
12月5日(木) 広報委員会	29日(水) 広報委員会
6日(金) 議会運営委員会	30日(木) ICT活用調査研究会
9日(月) 行財政改革特別委員会	2月4日(火) 市議会議員共済会代議員会(東京都)
10日(火) 総務委員会・原子力発電・新エネルギー調査特別委員会 合同委員会	5日(水) 全国市議会議長会第194回理事会・第96回 評議員会(東京都)
18日(水) 議会運営委員会	6日(木) 全国市議会議長会基地協議会第77回総会 (東京都)
19日(木) 全員協議会	7日(金) 行財政改革特別委員会
25日(水) 行財政改革特別委員会、議会運営委員会	13日(木) 議会運営委員会
1月9日(木) 広報委員会	
14日(火) 行財政改革特別委員会	

議案などの賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。  
 ○：賛成、●：反対、－：欠席・棄権、除斥：議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。



議席に設置してある採決ボタン

番 号	大谷良治	岸道三	湯浅啓史	神門至	寺本淳一	渡部勝	福島孝雄	原正雄	大場利信	井原優	伊藤繁満	保科孝充	飯塚俊之	板垣成二	小村吉一	大国陽介	松村豪人	遠藤力一	萬代輝正	板倉一郎	多々納剛人	川上幸博	福代秀洋	板倉明弘	勝部順子	米山広志	山代裕始	宮本享	長廻利行	古福康雅	珍部全吾	坂根守			
諮第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第46号	○	○	●	○	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●	○	○	●	○	●	○	○	●	●	●	●	○	○	●	●	●	○	○	○		
議第47号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第49号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第55号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第57号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第58号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第61号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第62号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第65号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第66号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第67号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第69号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成 25 年度  
第 4 回出雲市議会(定例会)

# 採 決 結 果

番 号	議 案 名	審議結果	賛成	反対
諮第 3 号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて (清水正顯氏、岩崎光郎氏)	同 意	31	0
議第38号	平成25年度(2013)出雲市一般会計第 5 回補正予算	原案可決	30	0
議第39号	平成25年度(2013)出雲市国民健康保険事業特別会計第 1 回補正予算	原案可決	30	0
議第40号	平成25年度(2013)出雲市後期高齢者医療事業特別会計第 1 回補正予算	原案可決	30	0
議第41号	平成25年度(2013)出雲市介護保険事業特別会計第 2 回補正予算	原案可決	30	0
議第42号	平成25年度(2013)出雲市簡易水道事業特別会計第 3 回補正予算	原案可決	30	0
議第43号	平成25年度(2013)出雲市ご縁ネット事業特別会計第 1 回補正予算	原案可決	30	0
議第44号	平成25年度(2013)出雲市駐車場事業特別会計第 1 回補正予算	原案可決	30	0
議第45号	平成25年度(2013)出雲市病院事業会計第 1 回補正予算	原案可決	30	0
議第46号	出雲市都市計画税条例の一部を改正する条例 (修正案)	否 決	12	18
		修正可決	18	12
議第47号	出雲市高齢者等生活サポートセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	27	3
議第48号	出雲市タラソテラピー(海洋療法)施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	27	3
議第49号	出雲市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決	27	3
議第50号	出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	30	0
議第51号	平田勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	27	3
議第52号	出雲市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	30	0
議第53号	出雲市水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決	27	3
議第54号	出雲市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	27	3
議第55号	出雲市里家センターの設置及び管理に関する条例及び出雲市生活支援ハウスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	27	3
議第56号	出雲市平田デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	30	0
議第57号	出雲市下水道条例等の一部を改正する条例	原案可決	30	0
議第58号	出雲市公共下水道使用料条例等の一部を改正する条例	原案可決	27	3
議第59号	消費税法等の一部改正に伴う総合政策部関係条例の整備に関する条例	原案可決	27	3
議第60号	消費税法等の一部改正に伴う財政部関係条例の整備に関する条例	原案可決	27	3
議第61号	消費税法等の一部改正に伴う健康福祉部関係条例の整備に関する条例	原案可決	27	3
議第62号	消費税法等の一部改正に伴う文化環境部関係条例の整備に関する条例	原案可決	27	3
議第63号	消費税法等の一部改正に伴う産業観光部関係条例の整備に関する条例	原案可決	27	3
議第64号	消費税法等の一部改正に伴う都市建設部関係条例の整備に関する条例	原案可決	27	3
議第65号	認知症高齢者グループホームの設置及び管理に関する条例及び精神障害者グループホームの設置及び管理に関する条例を廃止する条例	原案可決	27	3
議第66号	公の施設の指定管理者の指定について (出雲市里家センター (デイサービス部門及び短期滞在部門))	原案可決	27	3
議第67号	公の施設の指定管理者の指定について (出雲市南部福祉センター)	原案可決	29	0
議第68号	公の施設の指定管理者の指定について (出雲市平田デイサービスセンター)	原案可決	29	0
議第69号	公の施設の指定管理者の指定について (出雲市湖陵デイサービスセンター)	原案可決	29	0
議第70号	公の施設の指定管理者の指定について (出雲ゆうプラザ)	原案可決	28	2

番 号	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	大場 利信	井原 優	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	小村 吉一	大國 陽介	松村 豪人	遠藤 力一	萬代 輝正	板倉 一郎	多々納 剛人	川上 幸博	福代 秀洋	板倉 明弘	勝部 順子	米山 広志	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	古福 康雅	珍部 全吾	坂根 守			
議第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第80号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第82号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第83号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第84号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第85号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第86号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第88号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第89号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第90号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第91号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第92号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第93号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第94号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第95号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第96号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第97号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第98号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第9号	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第10号	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第11号	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議 長 除 斥 議 長

○：賛成、●：反対、－：欠席・棄権、除斥：議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することとなっています。

## 採決の結果

番 号	議 案 名	審議結果	賛成	反対
議第71号	公の施設の指定管理者の指定について（大社文化プレイスうらら館、出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館）	原案可決	30	0
議第72号	公の施設の指定管理者の指定について（多伎文化伝習館）	原案可決	30	0
議第73号	公の施設の指定管理者の指定について（スサノオホール）	原案可決	30	0
議第74号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲文化伝承館、平田本陣記念館）	原案可決	30	0
議第75号	公の施設の指定管理者の指定について（平田スポーツ公園）	原案可決	30	0
議第76号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市平田B&G海洋センター、宍道湖公園（湖遊館、多目的グラウンド、屋外ステージ及びサイクリングターミナル））	原案可決	30	0
議第77号	公の施設の指定管理者の指定について（平田体育館）	原案可決	30	0
議第78号	公の施設の指定管理者の指定について（平田テニスコート、平田ニュースポーツ広場、平田愛宕山庭球場）	原案可決	30	0
議第79号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川第1体育館、斐川第2体育館）	原案可決	30	0
議第80号	公の施設の指定管理者の指定について（平田愛宕山野球場、平田愛宕山プール）	原案可決	30	0
議第81号	公の施設の指定管理者の指定について（荒神谷博物館及び荒神谷史跡公園）	原案可決	30	0
議第82号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市立木綿街道交流館）	原案可決	30	0
議第83号	公の施設の指定管理者の指定について（道の駅湯の川）	原案可決	27	3
議第84号	公の施設の指定管理者の指定について（ひかわ美人の湯）	原案可決	27	3
議第85号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川農畜産物等加工体験販売施設（農産物加工房A棟））	原案可決	27	3
議第86号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川農畜産物等加工体験販売施設（農産物加工房B棟））	原案可決	27	3
議第87号	公の施設の指定管理者の指定について（宍道湖市民農園）	原案可決	27	3
議第88号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市いちじくの里）	原案可決	29	0
議第89号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川水稻等基幹施設）	原案可決	30	0
議第90号	工事請負契約の締結について（消防救急デジタル無線活動波整備工事）	原案可決	30	0
議第91号	財産の減額譲渡について（旧出雲市サイクリングターミナル）	原案可決	30	0
議第92号	財産の無償譲渡について（西須佐サポートセンター「こもれびの家」）	原案可決	26	3
議第93号	財産の無償譲渡について（認知症高齢者グループホーム「せせらぎの家」）	原案可決	26	3
議第94号	財産の無償譲渡について（精神障害者グループホーム「はつらつホーム」）	原案可決	26	3
議第95号	字の区域の廃止について（出雲南地区区画整理事業 殿川内(古田)工区）	原案可決	30	0
議第96号	字の区域の廃止について（出雲南地区区画整理事業 殿森工区）	原案可決	30	0
議第97号	市道路線の廃止について	原案可決	30	0
議第98号	市道路線の認定について	原案可決	30	0
請願第9号	出雲市立平田小学校屋内運動場新築に関する請願	趣旨採択	24	6
請願第10号	総合的な水田農業政策の確立に関する意見書の提出を求める請願	採 択	28	0
陳情第9号	農業振興地域除外申請他に関する陳情	不 採 択	29	1
陳情第10号	島根原発の再稼働に対する慎重な判断を求める陳情	趣旨採択	23	7
陳情第11号	島根原発の「規制基準適合性審査」申請内容に関する市民説明会開催を求める陳情	趣旨採択	23	7
陳情第12号	子どもの医療費助成制度を拡充し医療費の窓口負担を中学校卒業まで無料にすることを求める陳情	不 採 択	23	7
陳情第13号	荘原小児童クラブの拡充及び中部小児童クラブ新築移転に関する陳情	趣旨採択	27	3
陳情第14号	県道斐川出雲大社線と市道斐川22号線の交差点改良に関する陳情	趣旨採択	27	3
陳情第15号	医大前新町線第4工区の早期着工を求める陳情	採 択	30	0
陳情第16号	同和教育施策に関する陳情	不 採 択	26	4
意見書第4号	総合的な水田農業政策の確立に関する意見書	原案可決	28	0

# 行政視察報告

## 指定管理者制度の運用状況を視察

総務委員会

10月2日～4日

東京都目黒区では原則5年の指定管理期間を、介護施設など長期的に安定したサービスの提供が求められる施設においては、10年までの範囲で期間を設定できます。このことは、指定管理者が優秀な人材の確保と育成期間を確保しながら長期的に安定したサービス提供を行っていく基盤になっていると評価されています。

今後指定管理者の意欲を引き出すためにも、単に施設管理の節減効果だけでなく、指定期間、人材育成、雇用条件なども考慮に入れた指定管

理者制度の改善を検討していく必要性を感じました。(飯塚俊之 記)



東京都目黒区役所にて

## 幼保一環教育を認定子ども園に学ぶ

文教厚生委員会

10月8日～10日

石川県津幡町にある24時間ヘルプサービス実施の「ほのほのヘルプ」、発達支援への取り組みを進めている「立川市役所」、幼保一環教育の東京

都立川市「藤幼稚園」、介護保険について「厚生労働省」を研修・視察しました。認定子ども園「藤幼稚園」では約570名の園児がドーナツ型の園

舎・園庭で生き生きと遊んでいます。園児数の多さに驚かされ、樹齢50年のケヤキの巨木が園舎の中をニョキッと突き抜けた配置、屋根は180mの一周ができるウッドデッキ、園舎の内側は芝生のデコボコした園庭など経営者の理念に強く感心・感動しました。裸電球を紐でついたり消したり、水道は蛇口をひねって水を出すなど、自主性・独立心・知的好奇心などが育まれる教育方針です。英語教育・算数教育など学校法人だからこそでき先進的な子ども園に今後の幼保



東京都立川市藤幼稚園にて

一環教育の方向性を感じました。(板倉明弘 記)

## ごみ焼却処理施設を視察

環境経済委員会

10月2日～4日

第2次出雲市ごみ処理基本計画では、出雲エネルギーセンターに替わる次期ごみ焼却処理施設を、平成35年に新稼働させる計画です。そのため、愛知県の刈谷・知立環境組合センターと岡崎市環境クリーンセンターを視察しました。前者が製鉄所を思わせるようなコークスベッド式、後者がシャフト炉式ガス化溶解式と処理方式の違いはありましたが、いずれも残滓の最終処分量を減らし、再資源化、余熱利用に工夫を凝らしています。方式(機種)の選定には、建設



愛知県刈谷・知立環境組合センターにて

からオペレーション、残滓の処分、余熱発電など、さまざまな角度からの検討の必要性を感じる視察となりました。

(板垣成一 記)

## 長浜水道企業団 黒字経営への取り組みを学ぶ

### 建設水道委員会

10月2日～4日

水道事業の黒字経営への取り組みについて、滋賀県長浜市にある長浜水道企業団の視察を行いました。集中改革プランを策定し、徹底した経営基盤の強化に取り組みられています。特に①徹底した事務事業の見直し②民間委託の推進③定員および手当ての総点検をはじめとした給与の適正化④公用車や電算機器などの台数削減など経費全般の節減⑤機器の延命化対策など出雲市においても参考になりました。(板倉一郎 記)



滋賀県長浜水道企業団にて

## 地域福祉バスの運行について視察

### 総合交通対策特別委員会

10月15日～17日

高山市は平成17年2月に近隣9町村と合併し、東京都の面積にも匹敵する日本一広域な自治体です。

バス交通について運行形態や料金体系が合併前の市町村ごとに異なっていたため調整を図られ、平成18年

4月から一部地域内を無料で巡回する「地域福祉バス」が運行されています。

その後、平成23年度から合併後の一体性、格差是正などに主眼を置き、全線有料化し路線拡大を行った結果、関

係経費は倍増してきています。

合併に伴う不公平感を解消することは重要である一方、全市統一的な施策は財政面で大きな負担を伴うことを改めて痛感させられました。

本市のバス交通のあり方については、統一的な考え方を持ちながらそれぞれの地域実態に応じた施策を検討していく、地域で守り育てていくことを市民の皆さまに理解していただくことが必要です。(山代裕始 記)

## まずは意識改革を進めること

### 行財政改革特別委員会

10月21日～23日

行財政改革特別委員会では、ファシリテーターマネジメントに関する勉強会を事前に行い理解を深め、先進事例である倉敷市、浜松市、佐倉市の3市を訪問しました。

共通している考え方として、①担当課が専門的部署であり、他市とのネットワークを構築している点②施設の現状を施設白書として数値化し、市民へ「見える化」している点③全庁あげての取り組みとしての「意識改革」を断行し横断的にしている点④全市的な将来へ向けた施設配置を考えている点などが挙げられます。本市に



岐阜県高山市役所にて



岡山県倉敷市役所にて

においても更なるスピード感をもって改革を進めることを委員全員で意思統一しました。(萬代輝正 記)

今後の本会議の予定

## 平成25年度 3月定例会市議会 会期日程(案)

- 2月20日(木) 本会議(開会、施政方針表明、議案上程・説明)
- 24日(月) 本会議(施政方針に対する会派代表質問)
- 3月 3日(月) 本会議(一般質問・1日目)
- 4日(火) 本会議(一般質問・2日目)
- 5日(水) 本会議(一般質問・3日目)
- 6日(木) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)
- 7日(金) 総務委員会
- 10日(月) 文教厚生委員会
- 11日(火) 環境経済委員会
- 12日(水) 建設水道委員会
- 13日(木) 予算特別委員会(1日目)
- 14日(金) 予算特別委員会(2日目)
- 17日(月) 予算特別委員会(3日目)
- 18日(火) 予算特別委員会(4日目)
- 19日(水) 予算特別委員会(予備日)
- 20日(木) 本会議(委員長報告、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により3月6日の日程が5日に繰り上がることがあります。

### 議会傍聴にいらつしやいませんか

出雲市議会では、本会議および委員会を原則公開しています。(ただし、議長および委員長の判断により非公開とする場合があります。)

当日、議場(委員会室) 前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

なお、要件によっては、傍聴席に入ることができないこともあります。

傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、出雲市議会事務局まであらかじめご相談ください。

### 託児サービス始めます

平成25年度3月定例会市議会から、本会議・委員会を傍聴される間、お子さまをお預かりする託児サービスを始めます。

託児を希望される場合は、原則として希望日の1週間前までに申込みが必要です。詳しくは議会事務局へおたずねいただくか、市議会のホームページをご覧ください。

### お詫びと訂正

平成25年(2013)11月20日発行のいずも市議会だより第34号において、議員自己紹介(27ページ)のなかで2名の議員の期数に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

宮本 享議員

【誤】3期(旧出雲市議3期)  
【正】3期(旧出雲市議4期)

古福康雅議員

【誤】3期(旧大社町議3期)  
【正】3期(旧大社町議5期)

### 編集後記

輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返ると、さまざまな出来事がありました。消費税引き上げが決定し、異常気象による豪雨、夏の酷暑などがさまざまな被害を各地にもたらしました。明るい話題では、東京オリピック開催決定、富士山が世界文化遺産となりました。そして、出雲市にとっては出雲大社の大遷宮などによる観光客の大幅な増加です。

そして迎えた2014年。午年ということ、どんなに険しい道でも逞しく前に進んで行く、明るい未来が拓ける年にしたいものです。

今年もまたこの『いずも市議会だより』が、市民の皆さまに末長くご愛読していただけるような紙面づくりを目指していきたいと思っております。

(広報委員会 岸 道三 記)

### 議会に関するお問い合わせは

市議会だよりにお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。より充実した紙面づくりの参考とさせていただきます。

## 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70

TEL : (0853) 21-6579 FAX : (0853) 21-6251  
URL : <http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai>  
メール : [gikai@city.izumo.shimane.jp/](mailto:gikai@city.izumo.shimane.jp/)

### 広報委員会

委員長	大場 利信
副委員長	渡部 勝
委員	岸 道三
委員	湯淺 啓史
委員	神門 至
委員	寺本 淳一
委員	福島 孝雄
委員	井原 優
委員	伊藤 繁満
委員	長廻 利行
委員	福代 秀洋
委員	坂根 守